

平成 27 年度（第 63 期）事業報告

公益財団法人として事業を行い、4 年が経過した。平成 27 年度も本財団の理念である「公益性を重んじ、難治性疾患への取組、その他疾病予防の推進」を掲げ、公益事業を展開し、全職員が一丸となり目的達成のため努力を傾注した。

日本経済は、いわゆるアベノミクスの効果と、円安の恩恵により、ようやく景気回復に曙光を感じたのも束の間、近隣諸国の政治や経済の情勢が極めて不安定となり、安全保障やテロ対策等の問題、TPP の批准、領土や歴史観、原発再稼働等々、国内外に課題が山積している。さらに、中国経済の急激な減速、原油の安値、日銀のマイナス金利等々、経済的にも政治的にも先の見通しが難しい局面にあり、アベノミクスの効果も社会全体が実感するまでには至っていない。さらに、国家予算では、やはり社会保障費が増大し、膨大な借金を抱えた日本の先行き不安は解消されそうにもなく、消費税 10% 導入の目途も立たなくなっている。

このような中、政府は、診療費の配分で在宅医療に重点を置き、地域包括ケアシステムの構築、医療・介護機能の再編を進めたが、医療現場の現実との乖離や矛盾が多々あり、医療界は大きな岐路に立たされている。国としては薬価引下げ、医療費配分の見直し等を行い、医療費全体を圧縮しようとしたにもかかわらず、高齢化による社会福祉予算は拡大の一途をたどっている。本財団のような小規模医療機関の診療および健康診断業務は、かかる社会情勢変化の影響を受けることを免れず、本財団の業績の圧迫要因となっている。

このような状況のもと、本財団は、平成 27 年度事業計画に従い、「福祉」と「医療」を一体のものと考え、「福祉医療」の実践機関として、患者や受診者を中心に事業を継続して行い、公益的存在であることを貫いてきた。

本年度も、定款に定めるとおり公益・収益の両分野の事業として年間を通し、全職員が一体となり、事業・業務を実施、充実を図ってきた。

以下に平成 27 年度に実施した事業を報告する。

I. 診療部（中央診療所）

診療部は、地域住民の健康管理を目的とした一般外来診療を行うとともに、病気の予防、病気の早期発見を目的に行っている健康管理部の健康診断において、要精査あるいは要治療と判定された受診者を対象に外来診療を継続してきた。加えて、当診療部は無床ではあるが、幅広い疾患、中でも難病を診療対象として、病院の機能に該当する諸検査を行い、診断・治療を充実させている。即ち、対象疾患としては、喘息、肺炎、間質性肺疾患（サルコイドーシス、間質性肺炎、過敏性肺臓炎、膠原病肺）、睡眠時無呼吸症候群、循環器、肝臓病、膠原病・リウマチ、神経内科、消化器、アレルギーなど各専門医が診療を担当する専門外来の充実を図ってきている。厚生労働省の特定疾患患者や在宅酸素療法患者の数が多いたのが特徴である。さらに、禁煙指導外来、栄養指導外来を設置し、薬物療法に加えて、栄養や禁煙という健康維持の基本

を広い意味での治療として位置づけてきた。患者の高齢化に伴い、介護保険の有効利用により日常生活を支援するため、積極的に主治医意見書を作成している。更に、在宅医療医との連携も行っている。診断や経過評価の充実を図り、ここ数年はX線撮影装置のデジタル化及びCT撮影装置並びにエコー診断装置等を順次更新し、より精度・技術の向上に努めている。

1. 外来患者数

平成27年度患者数（健康保険・自費）は18,327人（前年度18,154人、前年度比101.0%）であった。健康保険種別の患者数、健康保険診療患者の新患、再来数は表1に示した。

2. 社会福祉診療の状況

- (1) 低所得者、要保護者等の生計困難者に診療費の減免を行った。平成27年度の取扱件数は1,844件（前年度1,940件、前年度比95.1%）で、診療費の減免額は2,352,650円（前年度2,380,220円、前年度比98.8%）であった。
- (2) 無料健康相談の取扱件数は139件（前年度157件、前年度比88.5%）であった。

II. 健康管理部（中央診療所）

健康管理部は、病気の予防、病気の早期発見を目的に、健康診断、健康指導を主とする事業を行った。加えて、契約企業の産業医としての産業医活動を行うとともに、講演会活動ならびに研修会へ職員を派遣し、健康管理に対する理解と知識の向上にも努めた。

1. 健康診断

平成27年度健康診断（出張および来所）の実施件数を表2に示した。総数は85,443名（前年度86,877名、前年度比98.3%）であった。

2. 健康指導

(1) 産業医活動

中央診療所は各種事業所と産業医としての契約を結び、担当医師が定期的に出向き、職場の安全衛生管理、衛生教育、労働者の健康障害に対する対応等を行うとともに、事業主・衛生管理者に対しての指導・助言を行い、個人の健康相談にも応じた。産業医契約事業所数は36であった。

(2) 講演活動

- ・ 泉 孝英：石綿による健康障害．建設業労働災害防止協会京都府支部石綿主任講習会（第1回）． 2015.5.8 京都
- ・ 泉 孝英：石綿による健康障害．建設業労働災害防止協会京都府支部石綿主任講習会（第2回）． 2015.11.12. 京都
- ・ 泉 孝英：石綿による健康障害．建設業労働災害防止協会京都府支部石綿主任講習会（第3回）． 2016.3.10. 京都

Ⅲ. 臨床研究センター

臨床研究センターは、診療所の健康診断受診者、患者を対象として、その得られた疫学成績や臨床成績の検討を行うとともに、成果を健康管理、診療の場にフィードバックすることを目的とした研究事業を行った。現在、主たる研究対象は喘息、COPD、サルコイドーシス、間質性肺炎、肺高血圧、膠原病等の各種疾患であるが、生活習慣病対策（脂肪肝・肥満）を含めての広範な研究を展開した。

1. 患者・一般市民に対する啓蒙活動、医師の勉強会

(1) 第10回治療に関する患者・医療関係者交流会（平成27年4月12日、ハートピア京都）

- 講演：①「ステロイドのお話：第二回 ステロイドホルモンを薬として飲む理由」
②「神経内科外来での治療：慢性病と加齢にまけずに、日常生活をするために」
③「中央診療所栄養外来での呼吸器疾患をもつ患者さんへの指導」

特別講演：「呼吸器の病気と治療について：膠原病肺、サルコイドーシス、間質性肺炎と感染症など」

参加：患者・付添者等64名、本財団スタッフ33名、計97名

(2) 第10回健康塾（平成27年9月26日、京都文化博物館）

- 講演：①「江戸時代の医師修業」
②「近代日本の医師の誕生」

参加：健診先事業所・一般77名、本財団スタッフ41名、計118名

(3) 第11回サルコイドーシス、膠原病：患者・医療関係者交流会（平成27年10月18日、ハートンホテル京都）

- 講演：①「ステロイドのお話－第3回」
②「心エコー検査によるサルコイドーシスの心病変、膠原病とサルコイドーシスにみられる肺高血圧のスクリーニング」

特別講演：「肺の機能と間質性肺炎・サルコイドーシスの肺病変～肺の役割を知れば病気がよくわかる～」

参加：患者・付添者他83名、本財団スタッフ32名、計115名

(4) 第11回健康塾（平成28年3月12日、ハートンホテル京都）

- 講演：①「認知症と周辺の風景」
②「抗がん薬の有効性」

参加：健診先事業所・一般80名、本財団スタッフ45名、計125名

2. 研究業績

本財団職員が定款の目的を達するために、平成27年度に行なった研究の業績及びそれに係る刊行物は別紙1の通りである。

IV. 報告事項（その他）

1. 理事会及び評議員会の開催状況

- (1) 平成 27 年 5 月 14 日：理事会
- (2) 平成 27 年 5 月 30 日：定時評議員会（平成 26 年度（事業報告及び決算。理事・監事選任）
- (3) 平成 27 年 5 月 30 日：理事会（上記決議に基づき、代表理事の選任）
- (4) 平成 27 年 6 月 18 日：上記評議員会並びに理事会の決議による理事・監事の変更につき、京都地方法務局にて登記
- (5) 平成 27 年 6 月 27 日：平成 26 年度事業報告及び決算、理事・監事変更届を京都府へ提出
- (6) 平成 27 年 11 月 5 日：理事会（平成 27 年度事業の進捗状況及び上期決算の報告）
- (7) 平成 27 年 11 月 16 日（決議があったと見なされた日）：臨時評議員会（書面による決議により理事 2 名を選任）
- (8) 平成 27 年 12 月 3 日：上記決議に基づき、理事 2 名を京都地方法務局にて登記
- (9) 平成 28 年 3 月 5 日：理事会（平成 28 年度事業計画案及び予算の承認。定例評議員会開催日程（平成 28 年 5 月 28 日）の承認）
- (10) 平成 28 年 3 月 28 日：平成 28 年度事業計画及び同予算書を京都府へ提出

2. 施設認定の取得状況

公益社団法人全国労働衛生団体連合会の労働衛生サービス機能評価認定（認定期間 3 年間、平成 25 年 6 月 1 日認定）を得て、本年度も活動を継続している。

3. 職員の研修状況

- (1) 外部研修・講習：全衛連等の行う精度管理事業研修・講習に職員を参加させ、技術水準及び精度管理の向上に努めた。（別紙 2）
- (2) 内部研修・講習：医療保険サービスの研鑽として、本財団主催による専門委員会活動や、技術水準向上を目指した所内研修・講習を行った。（別紙 3）

4. その他本財団の目的達成に必要と認める一切の事業

- (1) 医科器械については、老朽に伴う更新を余儀なくされることが重なり、特に胃透視検査に使用してきた X 線テレビ装置が、重要部品の交換品供給体制が途絶えることから透視撮影台を含む全一式を更新した。その他、眼底カメラ、近点計、オーディオメータなどの検査機器の更新を行った。
- (2) 胸部 X 線撮影用の K-2 検診車は、アナログ式である X 線発生装置が故障し、装置のメーカー保守体制の終了により昨年度後半より使用不能となっていたが、代替方策を所内導入委員会において多方面から検討してきた結果、簡易な X 線装置とデジタル X 線センサーを特徴とする NAOMI システムを導入し、K-2 車輻に最小限の改装を行うことによってデジタル対応の検診車として再度戦列に復帰した。同時に、読影装置も当所の情報担当メンバーにより、DICOM 規格に対応したフリーソフトを使って自作で実現させた。車検費用も含

め、これらの総額は概ね5,000千円に留まった。

- (3) 健診要員や必要な資器材の搬送、あるいは営業その他の諸連絡用として保有している軽乗用車を含む乗用車については、貰い事故および老朽により廃車すると同時に、今年度、新車（軽乗用車）2台、中古車1台を新たに調達して対応した。
- (4) 一昨年度末の全衛連の立入検査時に指導を受けた診療所の年報については、各部門責任者を結集した編集委員会を定期的に開催し精力的に活動を行った結果、今年度末に刊行を果たすことができた。
- (5) 中央診療所施設については、大掛かりな修繕等を行わなかった一方、診療部の空調設備増強・更新や各フロア天井照明の器具更新に伴うLED化などにより地道な改善に務めてきた。

以 上

【別紙1】

平成27年度研究業績一覧

(1) 学会発表・講演

- 谷澤公伸、半田知宏、中嶋蘭、細野祐司、田口善夫、八田和大、長井苑子、陳和夫、三森経世、三嶋理晃：抗アミノアシル tRNA 合成酵素抗体陽性間質性肺炎の長期予後 第112回日本内科学会総会 2015.4.10 京都
- 池添浩平、半田知宏、谷澤公伸、祖開暁彦、中塚賀也、久保武、田口善夫、長井苑子、陳和夫、三嶋理晃：特発性肺線維症患者における血清尿酸値の検討 第112回日本内科学会総会 2015.4.10 京都
- 中塚賀也、半田知宏、谷澤公伸、祖開暁彦、池添浩平、渡邊創、相原顕作、久保武、田口善夫、平井豊博、長井苑子、陳和夫、三嶋理晃：特発性肺線維症における体重減少の意義についての検討 第55回日本呼吸器学会学術講演会 2015.4.17 東京
- 祖開暁彦、半田知宏、陳豊史、谷澤公伸、志熊啓、大畑恵資、久保武、池添浩平、中塚賀也、小熊毅、平井豊博、長井苑子、陳和夫、伊達洋至、三嶋理晃：間質性肺炎に対する脳死片肺移植後残存肺の換気/血流の経時変化 第55回日本呼吸器学会学術講演会 2015.4.17 東京
- 祖開暁彦、半田知宏、谷澤公伸、小賀徹、宇野賀津子、池添浩平、中塚賀也、平井豊博、長井苑子、陳和夫、三嶋理晃：特発性肺線維症におけるマトリックスメタロプロテイナーゼのバイオマーカーとしての有用性の検討 第55回日本呼吸器学会学術講演会 2015.4.19 東京
- 泉 孝英：世界一の健康国日本—どうして日本は世界一の健康国になったか（健康雑学第1回）— KBSカルチャー四条校イベント. 2015.5.10 京都
- Akihiko Sokai, Tomohiro Handa, Kiminobu Tanizawa, Kazuko Uno, Toru Oga, Kohei Ikezoe, Yoshinari Nakatsuka, Toyohiro Hirai, Sonoko Nagai, Kazuo Chin, Michiaki Mishima. A comprehensive evaluation of serum matrix metalloproteinases in idiopathic pulmonary fibrosis. American Thoracic Society International Conference. 2015.5.17 Denver, USA,
- Kiminobu Tanizawa, Tomohiro Handa, Ran Nakashima, Takeshi Kubo, Yuji Hosono, Kizuku Watanabe, Kensaku Aihara, Kohei Ikezoe, Akihiko Sokai, Yoshinari Nakatsuka, Yoshio Taguchi, Kazuhiro Hatta, Toru Oga, Kazuo Chin, Sonoko Nagai, Tsuneyo Mimori and Michiaki Mishima. The long-term outcome of interstitial lung disease with anti-aminoacyl-tRNA synthetase antibodies. American Thoracic Society International Conference. 2015.5.17 Denver, USA,
- 長井苑子：サルコイドーシスと肺高血圧 第12回近畿サルコイドーシス/肉芽腫性疾患研究会 2015.5.9 大阪
- 泉 孝英：超高齢化時代の医療・介護・年金 一般社団法人現代教育研究協会 第2回講演会. 2015.7.11 京都
- 泉 孝英：薬とは／薬はどうして効くのか—（健康雑学第2回）— KBSカルチャー四条校イベント. 2015.7.12 京都

- ・ 泉 孝英：病気と健康—体のしくみと働き／病気はどうして起こるのか—（健康雑学第3回）
— KBS カルチャー四条校イベント． 2015. 9. 13 京都
- ・ 泉 孝英：第一次世界大戦勃発時の独・墺医学留学生． 平成 27 年度岡山医学史研究会．
2015. 10. 3 岡山
- ・ 泉 孝英：喘息治療薬 ICS/LABA 配合薬はどのように患者に使用すべきか？． 第 18 回京都
喘息研究会． 2015. 10. 24 京都
- ・ 泉孝英：生活習慣病へのとりくみ（健康雑学第4回）— KBS カルチャー四条校イベント．
2015. 11. 7 京都
- ・ 長井苑子：サルコイドーシスと肺高血圧 第 35 回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会
総会 2015. 11. 8 大阪
- ・ 長井苑子：サルコイドーシスとその周辺疾患との関わり 第 35 回日本サルコイドーシス/
肉芽腫性疾患学会総会 2015. 11. 8 大阪
- ・ 半田知宏・長井苑子：サルコイドーシス診療における血液バイオマーカーの有用性と問題点
第 35 回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会総会 2015. 11. 8 大阪
- ・ 荻野俊平、長井苑子、半田知宏、谷澤公伸、池添浩平、泉孝英：腫瘍型筋サルコイドーシス
の臨床的特徴と筋肉エコーの有用性 第 35 回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会総
会 2015. 11. 8 大阪
- ・ 谷澤公伸、半田知宏、長井苑子、小賀徹、久保武、伊藤穰、祖開暁彦、池添浩平、中塚賀也、
陳和夫、泉孝英、三嶋理晃：Sarcoidosis Health Questionnaire (SHQ) 日本語版によるサル
コイドーシス患者の長期予後予測 第 35 回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会総会
2015. 11. 8 大阪
- ・ 米田智也、木下秀之、半田知宏、長井苑子、相澤卓範、岡林麻梨恵、中島康弘、中川靖章、
桑原宏一郎、一山智、木村剛：僧帽弁逆流の成因解明にストレインエコーが有用であった心
サルコイドーシスの一症例 第 35 回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会総会
2015. 11. 8 大阪
- ・ 泉 孝英：世界の薬・日本の薬 京都ライオンズクラブ第 1490 回例会． 2015. 11. 11 京都
- ・ 安藝森央、谷澤公伸、半田知宏、山田徹、高萩亮宏、木下秀之、池添浩平、祖開暁彦、中塚
賀也、平井豊博、羽賀 博典、陳和夫、長井苑子、伊達洋至、三嶋理晃：脳死片肺移植を施
行した、強皮症関連間質性肺炎/肺高血圧症の 1 例 第 114 回日本結核病学会近畿地方会/
第 84 回日本呼吸器学会近畿地方会 2015. 12. 13 奈良
- ・ 安藝森央、谷澤公伸、半田知宏、山田徹、高萩亮宏、木下秀之、池添浩平、祖開暁彦、中塚
賀也、平井豊博、羽賀 博典、陳和夫、長井苑子、伊達洋至、三嶋理晃：脳死片肺移植を施
行した、強皮症関連間質性肺炎/肺高血圧症の 1 例 第 114 回日本結核病学会近畿地方会第
84 回日本呼吸器学会近畿地方会 2015. 12. 13 奈良
- ・ 泉 孝英：メンタルヘルスを考える 京都市総合教育センター衛生研究会． 2015. 12. 17 京都
- ・ 泉 孝英：がんの予防・診断・治療へのとりくみ—闘わねばならないがん・闘ってはいけな
いがん—（健康雑学第5回）— KBS カルチャー四条校イベント． 2016. 1. 17 京都
- ・ 泉孝英：年金・介護・医療—お金をどう使い分けるか—（健康雑学第6回）— KBS カル
チャー四条校イベント． 2016. 3. 13 京都

(2) 編著

- ・ 泉 孝英 編：外来診療ガイドライン 2016. 日経メディカル開発
- ・ 長井苑子 著：ステロイド薬治療. 最新医学社 2015.

(3) 総説

- ・ 泉 孝英 編：外来診療ガイドライン 2016. 日経メディカル開発
- ・ 半田知宏、長井苑子：サルコイドーシスと肺高血圧症 呼吸器内科 28(5):380-385. 2015

(4) 原著

- ・ Ikezoe K, Handa T, Tanizawa K, Kubo T, Ito I, Sokai A, Nakatsuka Y, Nagai S, Izumi T, Mishima M. A toll-like receptor 3 single nucleotide polymorphism in Japanese patients with sarcoidosis. *Tissue Antigens.* 85(3): 204-8. 2015
- ・ Ikezoe K, Handa T, Tanizawa K, Kubo T, Oguma T, Hamada S, Watanabe K, Aihara K, Sokai A, Nakatsuka Y, Muro S, Nagai S, Uno K, Chin K, Fukui M, Hirai T, Mishima M. Bone mineral density in patients with idiopathic pulmonary fibrosis. *Respir Med.* 109(9): 1181-7. 2015
- ・ Tanizawa K, Handa T, Nagai S, Hirai T, Kubo T, Oguma T, Ito I, Ito Y, Watanabe K, Aihara K, Ikezoe K, Oga T, Chin K, Izumi T, Mishima M. Clinical impact of high-attenuation and cystic areas on computed tomography in fibrotic idiopathic interstitial pneumonias. *BMC Pulm Med.* 15: 74. 2015
- ・ Sokai A, Handa T, Tanizawa K, Oga T, Uno K, Tsuruyama T, Kubo T, Ikezoe K, Nakatsuka Y, Tanimura K, Muro S, Hirai T, Nagai S, Chin K, Mishima M. Matrix metalloproteinase-10: a novel biomarker for idiopathic pulmonary fibrosis. *Respir Res.* 16: 120. 2015
- ・ 泉 孝英：COPD20年. 日本臨床内科医会誌 30(1):22-33, 2015

(5) 随筆

- ・ 長井苑子・泉 孝英：文学に見る病と老い 86 大江健三郎 「死者の奢り」 *Pharma Medica* 33(4), 2015
- ・ 長井苑子・泉 孝英：文学に見る病と老い 87 「江戸時代の老いと看取り」 *Pharma Medica* 33(6), 2015
- ・ 長井苑子・泉 孝英：文学に見る病と老い 88 有吉佐和子 「華岡青洲の妻」 *Pharma Medica* 33(8):, 2015
- ・ 長井苑子・泉 孝英：文学に見る病と老い 89 「ある小さなスズメの記憶」 *Pharma Medica* 33(10), 2015
- ・ 長井苑子・泉 孝英：文学に見る病と老い 90 篠田桃紅 「百3歳になってわかったこと」 *Pharma Medica* 33(12): 152-158, 2015
- ・ 長井苑子・泉 孝英：文学に見る病と老い 91 「おばあちゃんのユタ日報」 *Pharma Medica* 34(2): 148-154, 2016

(6) 分担執筆・誌面座談会・その他執筆

- ・ 泉 孝英：世界の薬・日本の薬. 外来診療ガイドライン 2016 (泉 孝英編) 日経メディカル, 2015
- ・ 泉 孝英：(日進月歩) 高齢者における喘息・COPDの動向. 日本臨床内科医会誌 30(1):4, 2015

- ・ 泉 孝英（司会）・久保田公宜・武内健一・土屋 智・若井安理・坂東琢磨： COPD をめぐって（座談会記事）． 日本臨床内科医学会誌 30(1):22-33, 2015
- ・ 長井苑子：ノーベル賞と医学の進歩・発展（第 32 回）－副腎皮質ホルモン(コルチコステロイド)の発見の歴史－．最新医学 70(8)：128-133. 2015
- ・ 前田道之：ノーベル賞と医学の進歩・発展（第 38 回）－病原ウイルスの培養－．最新医学 71(2):131-146. 2016

(7)その他

司会（学会・研究会等）

- ・ 泉 孝英：サルコイドーシスと肺高血圧 第 12 回近畿サルコイドーシス/肉芽腫性疾患研究会 2015. 5. 9 大阪
- ・ 長井苑子：第 20 回健康塾 2015. 9. 26 京都
- ・ 長井苑子：OFEV 発売記念講演会 in 京滋 2015. 10. 2 京都
- ・ 長井苑子：リウマチ性疾患 症例検討フォーラム 2015. 10. 10 京都
- ・ 長井苑子：第 11 回サルコイドーシス、膠原病：患者、医療関係者交流会 2015. 10. 18 京都
- ・ 長井苑子：第 7 回 IPF フォーラム（総合司会） 2015. 10. 21 京都
- ・ 長井苑子：第 35 回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会総会ランチョンセミナー バイオ投与患者における呼吸器感染症管理について 結核を中心として 2015. 11. 7 大阪
以上

【別紙2】

平成27年度 職員の研修状況

実施年月日	主催	会合名	出席者	会場
H27.4.15	京都府保険医協会	新しく医療機関に勤められた方の研修会	1名	京都府医師会館
H27.4.23	京都府保険医協会	新人職員・従業員研修会	1名	京都府医師会館
H27.6.11	京都府臨床検査技師会	肺機能検査講演会	1名	京都府立医科大学付属病院
H27.6.15	京都商工会議所	マイナンバー制度に関する説明会	2名	京都ホテルオークラ
H27.6.15	全国労働衛生団体連合会	平成27年度全衛連定時総会	2名	ホテルJALシティ田町(東京)
H27.6.24	京都保健衛生専門学校	心電図研修会	1名	京都保健衛生専門学校
H27.7.11	フクダ電子京滋販売㈱	平成27年度初心者の為の血管・心臓エコーセミナーライブ講演	1名	フクダ電子京滋販売㈱
H27.7.14	日本健康文化振興会	第6回健康管理支援セミナー(ストレスチェックの進め方)	1名	イイノホール(東京)
H27.7.15	共催: 日本病院会, 日本経営協会	国際モダンホスピタルショー(ストレスチェック個別相談会)	1名	東京ビッグサイト
H27.7.24	共催: 京都膠原病と肺循環研究会 アクテリオンファーマシューティカルズジャパン㈱	第3回京都膠原病と肺循環研究会	4名	ANAクラウンプラザホテル京都
H27.7.27	全国労働衛生団体連合会	平成27年度第1回全衛連近畿地方協議会	2名	琵琶湖ホテル(大津)
H27.8.1	京都循環器検査研究会	基礎から理解する成人先天性心疾患の発生等	4名	京都商工会議所
H27.8.7	京都府公安委員会	安全運転管理者講習	1名	京都JA会館
H27.8.10 ~16	共催: 東京都医師会, 東京医科歯科大学	産業医研修会	1名	東京医科歯科大学
H27.8.27 ~28	全国労働衛生団体連合会	VDT健康診断研修会	1名	大阪リバーサイドホテル
H27.8.29	日本消化器がん検診学会	第44回日本消化器がん検診学会近畿地方会	1名	大阪国際会議場
H27.9.7	全国労働衛生団体連合会	施設認定実務責任者研修会	1名	三田NNホール(東京)
H27.9.11	京都循環器検査研究会	高血圧疾患の超音波検査	1名	ハートピア京都
H27.9.17	京都市保健福祉局	平成27年度特定保健指導実務者研修会	1名	ウイングス京都
H27.9.19	全国労働衛生団体連合会	腹部超音波研修会	1名	笹川記念会館(東京)
H27.10.6	京都商工会議所	中小企業向けマイナンバー実務対応セミナー	1名	京都商工会議所

H27.10.17	京都府保健事業協同組合	京都府保健事業協同組合創立65周年記念特別講演会&祝賀会	1名	京都ホテルオークラ
H27.10.21	京都府医師会	全国がん登録医療機関向け説明会	1名	京都府医師会館
H27.10.28	京都人権啓発行政連絡協議会	平成27年度人権研修会	1名	京都市呉竹文化センター
H27.11.2	全国労働衛生団体連合会	平成27年度全衛連運営研究協議会	1名	ホテルニューオータニ高岡
H27.11.11 ~30(8回)	京都府医師会	平成27年度初心者医療事務講習会	1名	京都府医師会館
H27.11.14 ~15	日本臨床衛生検査技師会	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会	1名	関西医科大学枚方キャンパス
H27.11.30	全国健康保険協会京都支部	健康経営セミナー	2名	メルパルク京都
H27.12.10	(株)アイシーエル人財育成研修事務局	コミュニケーション能力強化研修	1名	第八長谷ビル(烏丸仏光寺)
H28.1.23 ~24	日本臨床衛生検査技師会	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会	2名	関西医科大学枚方キャンパス
H28.2.3	明治安田生命保険相互会社	第35回異業種交流会関西倶楽部	2名	シェラトン都ホテル大阪
H28.2.6~7	日本臨床衛生検査技師会	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会	2名	関西医科大学枚方キャンパス
H28.2.10	京都信用金庫	本店経営者の会平成27年度第2回例会(社員育成講演他)	1名	京都ホテルオークラ
H28.2.19	全国労働衛生団体連合会	平成27年度第2回全衛連近畿地方協議会	2名	琵琶湖ホテル(大津)
H28.2.23	全国健康保険協会京都支部	生活習慣病予防健診実施機関会議	2名	ウイングス京都
H28.2.23	京都銀行	京志会平成28年度新年総会(健康講演他)	2名	京都ホテルオークラ
H28.2.27	日本消化器がん検診学会	第38回近畿支部放射線研修会	1名	千里ライフサイエンスセンター
H28.2.28	芸術家国保	京都芸術家協会健康づくり出前セミナー	2名	京都平安ホテル
H28.3.5	京の三条まちづくり協議会	京の三条まちづくり協議会二十周年記念式典	1名	カフェショコラ
H28.3.11	京都市国民健康保険(保険年金課)	平成27年度特定保健指導実務者研修会	1名	キャンパスプラザ京都
H28.3.24 ~25	京都府医師会	診療報酬改定点数説明会	3名	国立京都国際会館

【別紙 3】

平成 27 年度 内部研修・講習会

実施年月日	内容／講師	出席者	会場
H27.4.21	月例研修会:一生リバウンドしない! 奇跡の3日片づけ	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
H27.5.19	月例研修会:花燃ゆ—吉田松陰の妹、文(ふみ)さんの生涯	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
H27.6.16	月例研修会:新聞記者になって	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
H27.7.21	月例研修会:生活習慣病～動脈硬化性疾患について～	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
H27.8.18	月例研修会:接遇について	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
H27.9.15	月例研修会:京都の医史跡～“お寺”とのつながりしてみる～	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
H27.10.20	月例研修会:マイナンバーと就業規則改定について	所内スタッフ	中央診療所 5F研修会場
H27.11.17	月例研修会:平安京の内と外	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
H27.12.15	月例研修会:うつ状態や痛みに効く薬のお話:セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬SNRIとは?	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
H28.1.19	月例研修会:マイナンバー元年—社会保障国家への第一歩—	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
H28.2.16	月例研修会:少年院における医療	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
H28.3.15	月例研修会:在宅酸素療法～在宅酸素を利用されている患者様の日常について訪問から感じること～	所内スタッフ 一般受講希望者	中央診療所 5F研修会場
H28.3.23	心臓検診説明会:京都府医師会委託心臓検診説明会	所内スタッフ 外部技師	中央診療所 5F研修会場